



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月3日

上場会社名 合同製鐵株式会社

上場取引所

東

コード番号 5410 URL <https://www.godo-steel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 裕之

問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 加藤 敬一郎

TEL 06-6343-7600

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	154,364	△8.8	9,306	△32.4	10,916	△30.2	7,938	△31.2
2024年3月期第3四半期	169,230	△4.5	13,774	50.6	15,635	48.2	11,545	48.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 6,899百万円(△51.4%) 2024年3月期第3四半期 14,207百万円(72.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第3四半期	542.78	—	—	—
2024年3月期第3四半期	789.37	—	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	267,160	—	132,024	—	49.3	—
2024年3月期	270,813	—	128,611	—	47.3	—

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 131,583百万円 2024年3月期 128,178百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	—	140.00	—	140.00	280.00
2025年3月期	—	100.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	140.00	240.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	210,000	△5.8	14,500	△18.8	16,000	△21.2	11,500	△24.3	786.31	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

詳細につきましては、7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	17,145,211株	2024年3月期	17,145,211株
2025年3月期3Q	2,520,470株	2024年3月期	2,519,985株
2025年3月期3Q	14,624,983株	2024年3月期3Q	14,626,097株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている将来に関する記述には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
3. その他 .....	9
(1) 生産実績(単体・連結) .....	9
(2) 販売実績(単体) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、コロナ禍を脱し雇用・所得環境が改善する一方で、物価上昇や為替変動による景気の下押しリスクが懸念される中、長期化するロシア・ウクライナ情勢や、低迷する中国経済、世界的なインフレ対策としての金融引き締めなど、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

普通鋼電炉業界におきましても、国内建設分野は、建設コスト高騰による計画見直しが常態化し、また、働き方改革に伴う労働時間の減少（上限規制）から、建設業者の工期長期化、選別受注等の影響を受け、鋼材需要は低調のまま推移しております。また、主原料である鉄スクラップ価格が高値圏で推移するとともに、エネルギー価格が高止まるなど、調達コストを取り巻く環境は厳しい状況が続いております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、需要環境の低迷による販売数量の減少等により、連結売上高は前年同四半期比148億65百万円の減収の1,543億64百万円となりました。一方、需要環境が低迷する中でも販売価格の維持に努めたものの、販売数量の減少影響が大きく、連結営業損益は前年同四半期比44億68百万円減益の93億6百万円の利益、連結経常損益は前年同四半期比47億18百万円減益の109億16百万円の利益、親会社株主に帰属する四半期純損益は、前年同四半期比36億7百万円減益の79億38百万円の利益となりました。

各セグメント別の業績の概況は以下のとおりであります。

#### <鉄鋼事業>

当セグメントにおける当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比147億6百万円減収の1,432億94百万円、経常損益は前年同四半期比49億94百万円減益の110億64百万円の利益となりました。

#### <農業資材事業>

当セグメントにおける当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比4億84百万円減収の77億69百万円、経常損益は前年同四半期比1億95百万円増益の4億28百万円の損失となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、棚卸資産の減少（33億63百万円）等により、前連結会計年度末（2,708億13百万円）から36億52百万円減少し、2,671億60百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の減少（63億17百万円）等により前連結会計年度末（1,422億1百万円）から70億66百万円減少し、1,351億35百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上（79億38百万円）及び配当金の支払（35億10百万円）等により前連結会計年度末（1,286億11百万円）から34億13百万円増加し、1,320億24百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の47.3%から49.3%になりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

#### (連結業績予想)

連結業績予想につきましては、前回予想（2024年11月1日発表）から修正しておりません。

#### (利益配分に関する基本方針及び剰余金の配当)

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと考えており、業績に応じた利益配分を基本として、中間及び期末の剰余金の配当を実施する方針といたしてまいります。

当面の間は、財務体質の改善、必要な投資資金の確保等を勘案しつつ、業績連動利益配分の指標として、連結配当性向年間30%程度を目安といたします。

配当予想につきましては、前回予想（2024年11月1日発表）から修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,387	26,163
受取手形及び売掛金	68,053	66,658
棚卸資産	51,719	48,356
その他	849	1,191
流動資産合計	145,009	142,370
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,152	13,147
機械装置及び運搬具(純額)	20,166	20,933
土地	53,055	53,055
その他(純額)	2,972	2,866
有形固定資産合計	89,346	90,003
無形固定資産		
のれん	2,314	1,967
その他	1,602	1,538
無形固定資産合計	3,916	3,505
投資その他の資産		
投資有価証券	28,834	27,713
その他	3,770	3,620
貸倒引当金	△64	△52
投資その他の資産合計	32,540	31,281
固定資産合計	125,803	124,790
資産合計	270,813	267,160
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,652	33,334
短期借入金	37,555	40,555
1年内償還予定の社債	90	30
未払法人税等	2,606	373
賞与引当金	2,443	1,053
その他	12,511	12,066
流動負債合計	94,858	87,413
固定負債		
社債	5,000	5,000
長期借入金	27,250	26,903
役員退職慰労引当金	244	216
退職給付に係る負債	5,353	5,518
その他	9,494	10,083
固定負債合計	47,342	47,722
負債合計	142,201	135,135

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	34,896	34,896
資本剰余金	12,430	12,430
利益剰余金	71,480	75,941
自己株式	△4,724	△4,726
株主資本合計	114,083	118,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,761	7,741
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	4,502	4,502
為替換算調整勘定	193	220
退職給付に係る調整累計額	637	576
その他の包括利益累計額合計	14,094	13,040
非支配株主持分	433	441
純資産合計	128,611	132,024
負債純資産合計	270,813	267,160

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	169,230	154,364
売上原価	139,460	128,313
売上総利益	29,769	26,051
販売費及び一般管理費	15,994	16,745
営業利益	13,774	9,306
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	549	734
受取賃貸料	511	491
持分法による投資利益	1,234	792
その他	86	160
営業外収益合計	2,386	2,183
営業外費用		
支払利息	383	454
固定資産賃貸費用	78	69
その他	64	49
営業外費用合計	526	573
経常利益	15,635	10,916
特別利益		
投資有価証券売却益	170	286
受取保険金	-	152
特別利益合計	170	438
特別損失		
固定資産除却損	258	215
災害による損失	-	189
特別損失合計	258	404
税金等調整前四半期純利益	15,547	10,950
法人税等	3,979	2,994
四半期純利益	11,567	7,956
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,545	7,938

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	11,567	7,956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,584	△1,022
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	83	26
退職給付に係る調整額	△29	△60
その他の包括利益合計	2,639	△1,056
四半期包括利益	14,207	6,899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,183	6,883
非支配株主に係る四半期包括利益	23	15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

従来、所得等に対する法人税、住民税及び事業税等(以下、「法人税等」という。)について、法令に従い算定した額を損益に計上することとしておりましたが、所得に対する法人税等について、その発生源となる取引等に依りて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとし、その他の包括利益累計額に計上された法人税等については、当該法人税等が課される原因となる取引等が損益に計上された時点で、これに対応する税額を損益に計上することといたしました。なお、課税の対象となった取引等が、損益に加えて、株主資本又はその他の包括利益に関連しており、かつ、株主資本又はその他の包括利益に対して課された法人税等の金額を算定することが困難である場合には、当該税額を損益に計上しております。

また、親会社の持分変動による差額に係る連結財務諸表固有の一時差異について資本剰余金を相手勘定として繰延税金資産又は繰延税金負債を計上していた場合で、当該子会社等に対する投資を売却するなど、一時差異が解消した際の繰延税金資産又は繰延税金負債の取崩しについて、従来、対応する額を法人税等調整額に計上することとしておりましたが、資本剰余金を相手勘定として取り崩すことといたしました。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減するとともに、対応する金額を資本剰余金又はその他の包括利益累計額のうち、適切な区分に加減し、当該期首から新たな会計方針を適用しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。また、当第3四半期連結累計期間の「利益剰余金」の当期首残高が33百万円増加し、その他の包括利益の「その他有価証券評価差額金」の当期首残高が同額減少しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注3)
	鉄鋼事業	農業資材 事業	計				
売上高	158,000	8,254	166,254	3,234	169,488	△258	169,230
セグメント利益 又は損失(△)	16,058	△623	15,434	250	15,684	△49	15,635

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、砕石・砕砂事業等であります。  
 2 セグメント利益又は損失の調整額は、各セグメント間取引消去であります。  
 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注3)
	鉄鋼事業	農業資材 事業	計				
売上高	143,294	7,769	151,063	3,564	154,628	△263	154,364
セグメント利益 又は損失(△)	11,064	△428	10,635	352	10,988	△72	10,916

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、砕石・砕砂事業等であります。  
 2 セグメント利益又は損失の調整額は、各セグメント間取引消去であります。  
 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	3,333百万円	3,438百万円
のれんの償却額	347	347

3. その他

(1) 生産実績 (単体・連結)

品目	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	増減
粗鋼 (単体)	697 千t	603 千t	△94 千t
(連結)	1,161 千t	1,060 千t	△101 千t
鋼材 (単体)	665 千t	583 千t	△82 千t
(連結)	1,116 千t	1,001 千t	△115 千t

(2) 販売実績 (単体)

品目	項目	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	増減
鋼材	数量	678 千t	599 千t	△79 千t
	(単価)	( 115.7 千円 )	( 116.1 千円 )	( +0.4 千円 )
	金額	78,478 百万円	69,521 百万円	△8,956 百万円
その他	金額	5,975 百万円	3,724 百万円	△2,250 百万円
合計	金額	84,453 百万円	73,245 百万円	△11,207 百万円
(内、輸出)		( 2,389 百万円 )	( 1,170 百万円 )	( △1,219 百万円 )

(参考：連結)

品目	項目	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	増減
鋼材	数量	1,129 千t	1,023 千t	△106 千t